

**本質的な問い** 働くとは、どういうことだろうか？

**単元名** 大人へのパスポート ～地域社会に貢献する起業に挑戦～

**児童生徒の実態**

- ・将来就きたい職業が決まっていない生徒がいる。
- ・職場体験学習、地域行事等の中止により、社会参画の機会が少なく、協働的に関わる力が十分に身に付いていない。

**目指す具体の姿（育成を目指す資質・能力）**

- ・他者の生き方にふれながら学びを自己の成長へと結び付け、よりよく生きようと考えている。（自己の生き方を考える力）
- ・学びの経験を社会の形成者としての自覚につなげ、積極的に社会参画しようとする。（協働的に関わる力）

**単元を貫く問い** 人は、なぜ働くのだろうか？ 働くことによって何を得るのだろうか？

【探究課題】 働くことの意味と地域貢献

**【第3次】（ 31 時間）**

**課題 起業プロジェクトに挑戦する**

**個別の問い**

- ・企業理念は何だろうか？
- ・事業内容は何だろうか？
- ・必要な部署は何だろうか？
- ・何を製作したらいいのだろうか？
- ・何を販売したらいいのだろうか？
- ・どうすれば利益を出せるのだろうか？
- ・どうやって宣伝したらいいのだろうか？
- ・利益の使い道は、どうしたらいいのだろうか？
- ・地域に貢献できることは何だろうか？

株式会社県民の浜、  
地域のみかん農家

生徒、保護者、先生

地域おこし協力隊

（しかけ）  
地域おこし協力隊の方に自分たちが取り組んでいる事業を報告し、アドバイスを受ける。アドバイスをもちに、事業を地域社会に貢献できるように発展させる。

**【第2次】（ 7 時間）**

**課題 働く目的、会社の役割について考える**

**個別の問い**

- ・自分は何を重視して仕事に就くのだろうか？
- ・仕事のやりがいとは、何だろうか？
- ・地域にはどんな仕事があるのだろうか？（過去の職場体験の映像）
- ・会社にはどんな役割があるのだろうか？
- ・会社の組織はどうなっているのだろうか？

キャリア・スタート・ウィーク指導の手引き

中国新聞記者、スクールカウンセラー

Panasonic  
私の行き方発見プログラム

（しかけ）  
働く目的についてダイヤモンドランキングで考えを共有し、多様な考えに気付かせる。過去の職場体験の映像や資料「ふるさと探訪」を活用して、島の企業に気付かせる。ゲストティーチャーから働く目的や仕事のやりがい、組織について聞く。

**【第1次】（ 5 時間）**

**課題 10年後の自分をイメージし、  
やってみたい仕事について考える**

**個別の問い**

- ・生活するためにはどのくらいお金が必要なのだろうか？
- ・世の中にはどんな仕事があるのだろうか？
- ・20年後にも残っている仕事は何だろうか？
- ・仕事に就くには、どんな資格が必要なのだろうか？

（しかけ）  
生活していくためにはどのくらいの資金が必要なのか、家計の支出について気付かせる。自己の将来の職業選択、将来設計を考え、仕事に就くには資格等が必要であることに気付かせる。

資料：2021 お仕事年鑑

**見直しポイント**

**探究的な学習の過程に沿った単元構成**

- ①単元を通して、資質・能力を育成する「探究課題」等を設定しているか
  - ・解決の道筋がすぐには明らかにならない課題や、一つの正解が存在しない課題となっているか。
  - ・児童生徒が日常生活や社会に目を向け、解決したいと思える課題となっているか。
- ②生徒の思考を想定し、効果的な過程になっているか
  - ・活動をこなすだけになっていないか。
  - ・生徒から問いを生み出すしかけがあるか。
  - ・学習したことを表現する場を設定しているか。
- ③サイクルとサイクルのつながりがスムーズになっているか
  - ・第1次だけで構成していないか。
  - ・第1次のまとめと第2次の課題設定が繋がっているか。